

上小だより

令和7年5月14日
文責 校長 山本祥博

学校教育目標「自信をもって、たくましく生きる 上っ子の育成」

広がる「支え合い」の輪

月曜日、1年生の学校探検がありました。校長室にも来て、「先生の名前は何ですか?」「先生の仕事は何ですか?」「先生の好きな色は何ですか?」「先生の好きな動物は何ですか?」「先生の好きなアイスクリームは何ですか?」と次々に質問を受けました。答えたことをあいうえお表を見ながら一生懸命メモしたり、みんなで話し合ったり、お互いで助け合いながら探検表を作り上げていました。入室、退出時も「入っていいですか。」「失礼しました。」と大きな声で挨拶することもできました。新年度になって1カ月半、1年生だけでなくすべての子供たちがいろいろな経験を重ねながら日々成長しています。

全役員会大変お世話になりました

5月8日19時から体育館で全役員会が開かれました。「今年は創立150周年の節目の年です。各委員会では例年の活動に加え、150周年記念事業のご協力をお願いします。」との田浦会長の挨拶の後、各委員会や学年部ごとに分かれ、委員長・副委員長決め、今年度の活動計画について話し合われました。この全役員会をはじめPTA活動は、子供たちの健全な育成とともに安全で豊かな生活、また、保護者同士や職員との親睦をとおしてさらなる教育力や人間力の向上にもつながっています。話し合いの中で聞こえた明るい声や笑い声。「小さい労力で大きな効果」「やれることをできたしこ」「どうせやるなら楽しく前向きに」これがPTA活動に対する私のモットーです。お忙しい中に参加していただいた役員の皆様、大変お世話になりました。広がる「支え合いの輪」に感謝いたします。ありがとうございました。



先生たちも助け合い、協力し合っています

5月14日、15日に体力テストが行われます。13日の放課後に全職員で会場づくりをしました。一人でやれば何時間もかかることをみんなでやれば短い時間で、しかも、語り合い、知恵を出し合い、笑い合いながら楽しく会場準備ができました。普段から職員室で子供のことを伝え合ったり、喜び合ったり、褒め合ったりする先生方の姿をよく見ます。「子供は言うとおりに育たないが、するとおりに育つ」という言葉があります。上小の学校の子供たちが助け合い、支え合う姿があるのは、おうちの方や先生方のこんな姿も大きく影響しているんだなあと思いました。

